

一般質問通告一覧表

1	仲江孝丸
2	沼谷美次
3	太田徹
4	立野仁徳
5	水口崇
6	角將範
7	吉村聰一郎

令和7年 第4回串本町議会定例会

通告順 1

通告者 仲江 孝丸

質問事項及び質問要旨	質問の相手
1 学校給食 (1) 食材費の現状 (2) 食材の調達状況 (3) 食器の材質	町長 教育長
2 保健所の存続に向けて (1) 新宮保健所串本支所の廃止計画 (2) コロナ流行時の保健所が果たした役割	
3 磯根漁場再生事業 (1) 当初の目的と実績 (2) 今後のあり方	
4 国民健康保険証 (1) 現況 (2) 今後の対応	町長
5 観光の現状と展望 (1) 観光協会の現状と問題点 (2) 行政としての関わり (3) 今後の展望	

通告順 2

通告者 沼谷 美次

質問事項及び質問要旨	質問の相手
1 空き家対策 (1) 空き家の現状把握と課題認識について (2) 所有者への啓発や管理促進に向けた支援制度について	
2 火災対策 (1) 町内の空き家状況を把握しているのか (2) 乗用ホースレイヤーの購入は (3) 高台への防火水槽の設置について	町長
3 ドローンショーについて (1) ドローンショー開催に至るまでの経過について (2) 今回のドローンショーに要した費用は (3) 来年も実施して頂きたい。その時は日時、曜日を考えて	

通告順 3
通告者 太田 徹

質問事項及び質問要旨	質問の相手
1 デジタル教科書について 教科書の選定を踏まえたデジタル教科書における将来的な考えについて	
2 不登校について (1) 学校に行けない児童、生徒に対する対応について (2) 出席扱いにする制度の活用について	教育長
3 水道事業における老朽化施設に対する今後の対策について (1) 水道事業におけるストックマネジメントの取組について (2) A I を活用した老朽化分析及び漏水探査等の活用について	
4 津波避難タワーについて (1) 南海トラフ地震の津波の被害想定の見直しにおいて、高さと強度が不足するタワー2基の現在の取扱いについて (2) 高さと強度の不足に対する、今後の対策について	町長
5 串本IC周辺地域活性化施設整備に関する官民連携事業について (1) 事業範囲に示されている防災機能について (2) 設置される防災機能の規模について (3) 維持管理、運営及び経営状況の共有について	

通告順 4
通告者 立野 仁徳

質問事項及び質問要旨	質問の相手
1 町民の危機管理について 日本国内における外国人の割合増加と共に、これまでに無かった事件が顕在化する中、危機を想定した啓発活動、対処講習を定期的に計画すべきではないか。	町長
2 学校給食について 全国的に取組が広がっている「オーガニック給食」。本県においても令和5年度より和歌山市51校で、すでに始まっている中、本町での検討は。	教育長

<p>3 高速道路串本 I C 周辺 P F I 事業について</p> <p>(1) 火葬場の運用について、東京都の事例では民間委託で利用料が著しく上昇している。町条例に定める利用料は、業者判断での一方的な値上げを抑止する効力があるという理解で間違いないか。</p> <p>(2) 公園については、今後の串本町を占う上で、子育て世代の呼び込み、人口減少の歯止めとして非常に重要なファクターであると考えられる。防災機能ももちろん大切だが、ポジティブな観点で、先進的且つリピーター、ヘビーユーザーを生む設計を期待している。行政の想いを伺いたい。</p>	
<p>4 町内各区の運営について</p> <p>人口減少、高齢化に伴い、区長、役員のなり手不足、そもそも区費の財源不足で運営が難しくなっている場所もある。町としても補助増額など規定の再検討が必要ではないか。</p>	町長
<p>5 農業政策について</p> <p>前回までの定例会答弁についての確認として</p> <p>(1) 農業（特に水稻）の担い手、継業支援策について9月以降の進捗について伺う。</p> <p>(2) （来年度からの）受入協議会について、具体的に内容は詰まっているか。</p> <p>(3) 獣害対策等につき、古座川町との地域連携について、進展を伺う。</p> <p>(4) 休耕農地活用補助金について、補助要件の書き換えは済んでいるか。</p>	

通告順 5
通告者 水口 崇

質問事項及び質問要旨	質問の相手
<p>1 交通体系（高速・JR・他）</p> <p>(1) JR存続への本気（関係市町のJR持ち株対応）</p> <p>(2) 高速道路早期供用への予算獲得の為の紀伊半島一周高速道路促進決起大会の必要性</p> <p>(3) 東京からの高速バスの串本への乗入誘致</p>	
<p>2 防火・防災力強化対策 消防団の統合について</p> <p>(1) 災害時の人員確保</p> <p>(2) 消防団施設・資機材の強化</p>	町長
<p>3 危機管理対策 過去の災害から学ぶ</p> <p>(1) 食料確保（阪神淡路・東日本大震災での教訓）</p> <p>(2) 災害後の復興の対応できる人材確保</p>	

4 教育現場 生きる力を付ける <ul style="list-style-type: none"> (1) 串本古座高校への地域協議会の役割と現状 (2) 体験学習（体験格差是正策） (3) 学校給食での安心（残留農薬検査結果と公表） (4) 使用可能な有機食材について 	町長 教育長
5 新火葬場 <ul style="list-style-type: none"> (1) 火葬場の民営化と墓地埋葬法 (2) 新火葬場の火葬料金 	町長

通告順 6

通告者 角 將範

質問事項及び質問要旨	質問の相手
1 統合小学校建設の問題点 <ul style="list-style-type: none"> (1) 串本町全体の小・中学校の統合計画が進んでいない中での、今回の串本小、橋杭小2校だけの統合小学校建設は、先の統合計画に影響が出てくると予測しますが、考えをお聞きします。 (2) 統合計画は、10年かけてやりたいとの答弁がありましたが、あまりにも無責任な政治姿勢だと考えますが、詳しく答弁願います。 (3) 10年後的小・中学校の生徒数を教えてください。 (4) 現在の複式学級をどう改善するのか。 	町長 教育長
2 統合小学校入札問題 <ul style="list-style-type: none"> (1) 36億円もする大事業。最初から、何で一般競争入札にしなかったのか。その理由は。 (2) 3回も入札して、最終的に落札者なし。最後は随契で契約するという不始末について、どう考えていますか。 (3) 串本町の小・中学校の全国共通の学力テストは非常に低いところにある。原因はどこにあるか分析していますか。 	町長 教育長
3 町全体の人件費について <ul style="list-style-type: none"> (1) 現在の職員の職階制度はどうなっていますか。 (2) 合併当時と比べて町民の数が大幅に減少している中で、人件費が高止まりになっている原因は何処にありますか。 	町長
4 串本町の経済対策について これから町民の暮らしをどう守っていくのか、経済対策を具体的に示してください。	町長
5 串本細田地区、踏切のその後の対応について	

質問事項及び質問要旨	質問の相手
1 脳ドック助成事業について (1) 対象者、対象人数、受検費用（自己負担）、受検の流れなど、この事業の町の取組について (2) この事業を実施した背景は (3) この事業の財源と事業費は (4) この事業への受検希望者数と現在の受検率は (5) 現状の成果と費用対効果の評価 (6) 県内他市町村の状況は (7) 将来的な制度拡充について	町長 病院事業管理者
2 国家賠償等請求訴訟について (1) 諸報告の、令和5年に提訴された国家賠償請求訴訟に対する控訴審の言い渡しが9月18日に大阪高等裁判所であり、原告の請求は全て棄却され、10月7日に判決が確定したとありましたが、時系列で詳しく説明を求める (2) スラップ訴訟の可能性は (3) 勝訴ならば裁判費用は原告負担となるのか (4) 弁護士委託料56万5千円はどのように負担するのか	町長
3 入湯税について (1) R4～R6年で、毎年約2,500万円の税収があります。観光経費としてどのように使ったか具体的に教えて下さい。 (2) 入湯税収を増やす施策は	